

農村計画委員会 春季学術研究会 2013

『農山漁村を動かす人々、地域組織のこれから』

主旨：

平成の市町村合併を契機に行政のスリム化傾向が続く中、旧町村単位での行政によるきめ細かい公共サービスをおこなうことは難しい状況になりつつある。さらに、少子高齢化が進む過疎農山漁村地域における集落経営は、存続や活性化のための様々な課題を抱えている。

一方で、全国各地の農山漁村地域では、地域住民主体の新たな組織が、本来は必要不可欠となるきめ細かい公共サービスニーズの請負や、各集落と行政（広域化した自治体等）等の外部組織との中間調整機能を担う等、「新たな公」あるいは「小さな役場」的役割を担い活動を始めている。

本研究会では、農山漁村を運営していく住民主体の地域組織に焦点を当て、全国の様々な事例について参加者と共にセッションし、形成と展開のゆくえをたどっていく。

日 時：2013年7月15日（月・祝）14:00--17:00

場 所：建築会館 308 会議室

108-8414 東京都港区芝 5-26-20

<http://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>

参加費：会員 1000 円、学生 500 円、会員外 1500 円

挨拶 岡田 知子（農村計画委員会委員長／西日本工大）

司会・主題解説 斎尾 直子（農山村地域組織形成小委員会主査／東工大）

副司会・記録：山口 忠志（農山村地域組織形成小委員会幹事／NPO 法人 TEAM・田援）

話題提供：

1) 熊野 稔（徳山工専）

「農山漁村を運営していく様々な地域組織、その意義と課題」

2) 茅原 裕昭（都市農山漁村交流活性化機構）

「農山漁村の地域組織づくり、手法と展開」

3) 臂 徹（一社・おらが大槌夢広場・事務局長）

「復興まちづくりを担う組織の形成プロセスと活動展開・発展形態」

【ポスターセッション - 全国の地域組織 多様な活動展開とこれから -】 質疑・討論・意見交換 -

まとめ 三橋 伸夫（宇都宮大学）

★ポスター参加募集！★

なお、ポスターセッションでは、参加予定の皆様からのポスター参加を募集いたします。皆様が日頃の研究活動等でお知り合いの地域組織（上記の主旨を幅広く解釈してあてはまる住民主体の組織）をご紹介下さい。

A 1 サイズ（横おき）に、地域特性、活動内容や特長、写真等を自由に貼付けて下さい。当日会場の壁に貼り、紹介・ディスカッションの時間を設ける予定です。

7/10（水）までに pdf ファイルでお送り下されば、A3 サイズに縮小し配布資料に入れ込み、当日用 A 1 版もこちらで準備します。

また配布資料 A 3 版のみの参加でも大丈夫です（×切 7/10）。

詳細は、小委員会主査：齋尾までお問い合わせ下さい。

E-mail : nao-s@arch.titech.ac.jp

なお今現在、下記の地域組織がエントリーされております（北から、予定も有）。

- ・岩手県大槌町、おらが大槌夢広場（臂徹， 齋尾直子）
- ・宮城県丸森町羽出庭、（鈴木孝男）
- ・栃木県那須烏山市大木須、里山大木須を愛する会（三橋伸夫）
- ・栃木県大田原市、やみぞあずまっぺ協議会（三橋伸夫）
- ・茨城県笠間市、ビオトープ天神の里をつくる会（山口忠志）
- ・千葉県君津市貞元地区、貞元地域まちづくり推進委員会（齋藤雪彦）
- ・新潟県長岡市小国町、MTN サポート（齋尾直子）
- ・輪島市町野町金蔵の NPO 法人金蔵学校（金斗煥・山崎寿一）
- ・長浜市の田根地区地域づくり協議会（森川稔）
- ・兵庫県養父市奥米地地区、ほたるの里創造協会（齋藤雪彦）
- ・岡山県美咲町の倭文西地区（菅原麻衣子）
- ・ファーム小田（熊野稔）
- ・NPO ひろしまね（篠部裕）
- ・広島県安芸高田市、川根振興協議会（篠部裕）
- ・愛媛県西予市狩江地区（菅原麻衣子） 等々
